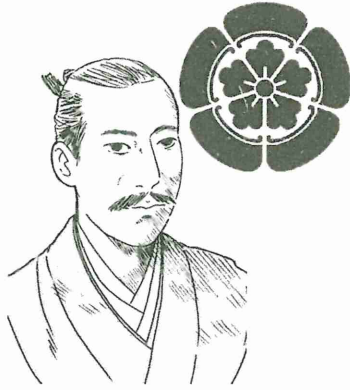


# 天童織田藩



## NOBUNAGAKOUSAI 6/14(sun)

天童織田藩信長公 434 年忌

主催：信長公祭実行委員会

問い合わせ 天童市観光物産協会 TEL023-653-1680  
建勲神社 TEL023-653-0289

### スケジュール

- 8:30 受付 三宝寺
- 9:00 三宝寺 織田信長公四三四回忌法要
- 11:00 建勲神社 信長公神事  
二胡演奏
- 12:30 施茶／おしのぎ席（織田めし）  
講演：「天童広重と織田藩」  
講師：広重美術館 副館長  
梅澤美穂さん

### 参加料

- ・一般参加者 500 円  
(お茶席／おしのぎ膳／講演)

建勲神社階段下の  
トイレに  
織田紋のれん登場



イメージ：本日の内容とは若干異なります

### おしのぎ膳「織田めし」

於 妙法寺

#### ・特製湯漬け

信長公が好んだ湯漬け飯湯漬けは桶狭間の戦いの前に湯漬け飯(今でいうお茶漬け)をかきこんで出陣し、見事勝利しました。本日は、信長の勝負運にあやかり、天童織田藩が奨励した将棋駒形の握り飯にしました。おいしい出し汁をかけてお召し上がりください。

#### ・味噌

信長公が好んだといわれる味噌。濃い味が大好きだったと記録に残っています。味噌を湯漬けに入れています。本日は醤油フレークもつけています。

#### ・おみ漬け

江戸時代初期 近江商人(時代は違えど近江は信長の領地)から伝えられたといわれています。湯漬けに入れても美味。

#### ・らっきよのワイン漬け

あたらしいモノ好きの信長が、日本で最初にワインを飲んだ人物ではないか、という説があります。本日は、昼時ですので、らっきよ漬けでどうぞ。

#### ・カツ

カツは勝利につながる 本日のカツの内容は、食べてのお楽しみです。

#### ・紅花若菜の天ぷら

天童織田藩では、高級品である最上紅花を奨励しました。抗酸化作用があると健康食として注目されている紅花若菜を天ぷらにしました。

#### ・金平糖

ルイス・フロイスからの献上品として、信長公が日本ではじめて食べたといわれています。ポルトガル語のコンフェットが語源。本日の金平糖は DE・ALCA (信長が愛した金平糖)です。

## 女 士 の ミ ニ 楽 市 楽 座

企画：天童観光女士会

協賛：天童市観光物産協会

協力：織田プロジェクト協議会



### 天童ごま八商店

自分に買いたいおみやげショップ  
ごま八くん限定織田紋入りマグネット  
ごま八くんの八味とうがらし  
紅花せっけん・左馬アクリルたわし  
など



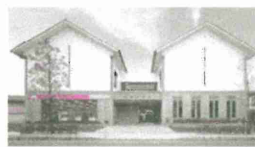
### 女士の書き駒

書き駒  
ピアスやネックレスにも  
名入れ さくらんぼ左馬駒など



### 南蛮茶屋 なんばんちゃや

南蛮コービー 100 円  
限定：信長さまのたまねぎパン 200 円



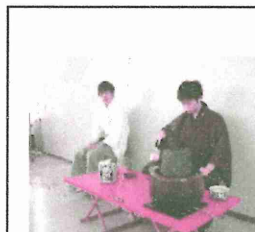
### 西沼田マルシェ

古代米せんべい 西沼田の米など

### 広重ミュージアム SHOP

天童織田藩が、広重に依頼して描いてもらった「天童広重」と呼ばれる作品などを展示する広重美術館。そのミュージアムショップを特別屋外開催。

※このパンフレット持参の方には広重美術館 50 円割引 (当日のみ有効)



### 天童織田藩ゆかりの茶

織田信長公は茶の湯を愛しました。弟の有楽斎は、茶道の流派を築きました。天童織田藩の藩祖である信雄は、有楽斎に茶を学んだと言われていす。その武家茶道を再現します。